# 令和6年度 下広川小学校 校務運営構想

### 【学校教育目標】

夢や希望をもち、知・徳・体の調和のとれた子供の育成

### 【教育課題】

- ・学習環境(ひと・もの・こと)へ自ら働きかける、 主体的な学習態度の育成
- ・学力差(学級・学年差及び個人差)の解消
- ・指示待ちの姿勢の改善

### 【経営課題】

- ・学級経営力の向上(学級づくりの力の向上)
- 授業力の向上(教育課程経営力の向上)
- ・ 学校経営参画意識の高揚

### 【重点目標】

目的意識をもち、やり抜く子供の育成

### 【経営の重点】

授業力・学級経営力の向上と学校経営参画意識の高揚

~ 指導の共有・徹底・見届け ~

# 【校務運営の基本方針】

- ○校内研修(国語科・算数科)・ICT 教育における進捗状況の把握と指導助言に努める。
- ○授業マネジメント研修における三推進部会の進捗状況の把握と指導助言に努め、職場の連帯 強化を図る。

教育活動に関すること

# 組織運営に関すること

# 教育環境に関すること

## 1 校務運営体制の確立と運営

- (1)校長を中心とした組織的・協働的な運 営組織の確立 (四者会の充実)
- (2)計画的で機能的な運営委員会及び推 進部会の運営(戦略シートの活用)
  - ○課題改善、解決を図る実践(5W1H、 可視化)の PDCA サイクルに基づく同 僚意識の高揚

# 2 各推進部 (知・徳・体) の機能化

- 〔知〕学力向上推進部会
- 〔徳〕心の教育推進部会
- 〔体〕体力向上推進部会
- ※ 「起案力」「組織力・課題解決力・授 業力」の観点からの教師力向上
- (1) 推進部長を中心とした部会運営
- ① 重点課題の設定(戦略シート)
- ② めざす子供の姿の設定
- ③ 具体的な手立ての立案
- ④ 「協働」による実践
- (2) 「戦略マップ」の効果的活用
  - ① 推進部会からの提言
  - ② 情報の共有「見える化=可視化」
  - ③ 週案による学級化

### 3 地域に開かれた学校づくり

- (1) 学校運営協議会との連携
  - ① 学校評価の進捗状況の把握と 指導助言
    - ○重点目標、学力調査、諸調査等 →学校便り、PTA総会、学級懇談会
  - ② 学校自己評価の実施
    - ○学校運営協議会(5月・2月)
    - ○教育週間(11月)
      - ・保護者、地域の願いの把握
- (2)地域連携推進会議との連携
  - ○学校·家庭·地域連携推進会議 (5月・2月)

- 1 確かな学力、授業力の向上
  - (1) 学力向上プランの作成と週案の活 用による教育活動の展開
    - ○重点目標達成をめざす観点からの 自己評価及び指導・助言
  - (2) 重点学年における意図的・計画的な 少人数指導の実施(主に算数科)
  - (3) 学力向上に向けた授業改善
    - ○主題研修を中核とした日常的な授 業実践
  - (4) ICT教育の推進
  - ①個別最適な学び・協働的な学びの実現
  - ②災害や感染症等緊急時教育活動の継続
  - ③不登校、病気療養の児童に対するきめ細や かな支援

### 2 豊かな心の育成

- (1) 人権・同和教育の充実
  - ○特別支援教育の推進
- (2) 自尊感情を高める教育の推進
- ○「鍛ほめメソッド」の実践
- (3) 道徳教育の充実
- ○道徳教育推進教師の活用
- (4) いじめ・不登校への組織的対応
- ○SC、SSWとの連携
- (5) あいさつ、掃除指導の徹底
- ○「進んであいさつ」と「もくもく 掃除」

# 3 健やかな体の育成

- (1) 体力向上プランによる取組
  - ①新体力テストによる課題分析
  - ②「1校1取組」の実践
  - ③下広オリンピックの開催
- ④持久走大会、縄とび大会の実施
- (2) 外遊びの奨励と体育サポーターの 活用
  - ①楽しさを味わう体育科学習
  - ②運動の日常化に向けた取組

- 1 校内環境・言語環境の整備
  - (1) 学習意欲が高まる教室環境
    - ・統一感のある教室掲示
  - (2) 子供の自尊感情を高める言語環境
    - ・教師と子供の言葉遣い
  - (3) 豊かな心を育む校内環境
    - ・花壇、学級園の整備・充実
- (4) 教材、備品、施設の活用と整理整頓

### 2 人的環境の整備

- (1) 0JT による日常的な人材育成
- ①学年メンタリングによるメンター(ベ テラン) とメンティ (若年) への知識・ 技能の継承
- ②グループメンタリングによる教職員 の持ち味を生かした資質・能力の向上
- (2) 効果的な人材活用
- ○教育活動への地域人材活用

# 3 家庭・地域との連携

- (1) 学校通信やHPによる情報発信
- (2) 基本的生活習慣づくりのための啓 発活動の推進
  - ①「新家庭教育宣言」との連動
  - ②「早寝・早起き・朝ごはん」
- (3) 学校評価の充実と結果の発信
- (4) 地域の教育資源(人材、史跡)の活用

### 4 危機管理体制の確立

- (1) 安心安全サポートの強化
- ①メール配信、見守り隊、よくし隊 ②緊急時児童引き渡し訓練
- (2)地区懇談会の実施
- ①「安心・安全作戦会議」による周知 ②地域連携推進会議との連携
- (3) 危機管理マニュアルに基づく対応の 強化と見直し
  - ①新型コロナウイルス、インフルエンザ 等
  - ②自然災害(大雨、大雪、台風等)